

小堤城跡(古河市)

築城年代:室町時代、築城者:諏訪三河守

ここが小堤城跡で円満寺の境内となっている/本堂の北側半分を取り囲むようにして、土塁と堀が残っていると云う



小堤城は古河公方足利氏の家臣・諏訪三河守が古河城の東面を守る支城として築城したらしい



これが本堂



本堂の手前を左手に行くと土橋のような所を渡って寺の外へ行けるようになっている



そこで右手の竹林を見ると土塁が延びている/北方向を見たところ



土塁の上に登ってみたところ/左手は堀跡となっている



その堀跡を見たところ/右手が土塁



振り返って反対側(南方向)の土塁を見たところ



同じく堀跡を見たところ



これは土橋を渡って振り返って見たところ



そこで右手を見たところ



同じく左手を見たところ



その先の北側のコーナーに行って土橋方向(南方向)を見たところ



同じく東方向を見たところ/土塁と堀跡はここでクランクして東方向に延びている



その先も土塁と堀跡が境内(右手)を取り巻いている



これは右手の堀跡と土塁を覗き込んだところ



右手を見たところ



左手を見たところ



これは北側から城域を見たところ/前方の木々の中が円満寺境内



さて、これは先程の土塁の東端部分/ここで土塁は途切れて(消滅して)しまっている



その土塁端の上に登って西方向を見たところ/右手が堀跡、左手は境内



境内側からその土塁を見たところ



土塁の上を西方向に行ってみよう



前方で左手にクランクしている



そこで振り返って東方向を見たところ/左手が堀跡、右手が境内



右手の境内側を見たところ



左手の堀跡を見たところ



さて、土橋の所へ戻って、左手(南方向)の状況を見てみよう



土塁の上に登り、南方向を見たところ



同じく堀跡を見たところ



その先の土塁南端から見ると、土塁は墓地の手前で右手(東方向)にクランクしている



こんな塩梅/右前方が東方向



左手の堀跡を見たところ



土塁の上に登ってみたところ/左手が堀跡、右手が境内



門前にはこんな石造物もあった



参考ホームページ

<http://jyokakuzukan.la.coccan.jp/008ibaraki/081kotsutsumi/kotsutsumi.html>

<http://yogoazusa.my.coccan.jp/ibaraki/souwa.htm#kodutumi>

<https://tochigi-burg.com/kozutumi.htm>

<https://plaza.rakuten.co.jp/rekisiro/diary/201504180000/>

<https://blog.goo.ne.jp/hanako1033/e/b1c055d4d707e086e95705c9e8e5e675>

<https://yaplog.jp/shetland/archive/221>

